

## 仙台・郡山合同慰安旅行 2017

7/15～7/16 日、仙台・郡山合同の慰安旅行に行ってきました。今回は福島県二本松市にある岳温泉です。

岳温泉は草津や雲仙などと並び全国的にも珍しい酸性泉で、坂上田村麻呂が東征の折に発見したと言われています。又、水戸黄門も 11 歳と 71 歳の時に訪れたと言われており

『安達岳の湯守にあたふ 風外 山の奥に かかる男を みちのくの 二本松なら 又も 近平』という狂歌をよんで書き与えたそうです。



私達が宿泊したのはそんな岳温泉にある『鏡が池 碧山亭』です。

眼下には鏡が池、見上げれば安達太良山と風光明媚な場所にあります。

岳温泉入口看板で涅槃像発見。近づくと仙台の谷本課長でした。

もう酔いつぶれたのでしょうか？

宿に先に着いたのは今回も仙台組。郡山組の到着を待たず先に乾杯して待っていましたが、窓から外を眺めると鏡が池に不審者が…

撮影してみるといつのまにか散歩に出かけた仙台の増森さんでした。



郡山組が到着し、久しぶりに顔を合わせいろいろ話は尽きませんがとりあえず皆で温泉へ！

内湯・露天とあり湯花がたくさん浮いており効能豊かな泉質を満喫できました。



食事は大宴会場でのハーフバイキング。他の宿泊客もいた為料理や飲み物を取りに行くのに忙しくゆっくり食べながらの会話はできませんでした。

食後の飲み直しは仙台・郡山恒例の？麻雀大会です。

今回の宿は麻雀ルームがあり全自動卓で遊べました。

前回は仙台組の圧勝と記憶していましたがさて今回は…

麻雀があまりわからないと言っていた仙台の谷本課長がぶっちぎりでリーチ！ツモ！リーチ！ロン！ペンチャンカンチャンなんでも引く勝負運の強さを見せつけられ、なんと10本場まで続きました。温泉入口で寝そべったご利益でしょうか？

写真は谷本課長の勢いに恐れおののく郡山組の方々です。

深夜遅くまで楽しみました。



大雨予報が心配だった翌日、晴れ男が多いのかなんとか曇り空でいざ福島競馬場へ！

今年がプレ100周年の福島競馬場。大震災当時は屋根が落ちたり窓が割れたり大変でしたが今では綺麗に改修されています。



到着後はそれぞれ個々に楽しみましたが、

昼食後の1レースだけ全員で予想大会をしました。

結果は郡山の井戸工場長の一人勝ちでした！予想を聞くと競馬に詳しい井戸工場長の分析力の賜物のようでした。

もしかしたら井戸工場長も温泉入口看板に朝一寝そべってきたのかもしれませんが…  
7人もいて1人しか当たらないなんて予想はなかなか難しいものです。

こうして久しぶりの合同慰安旅行を楽しみ解散となりました。

私的には毎回福島競馬場がかまわないのですが、そこはぐっところえて次回の企画を楽しみにしたいと思います！

仙台 GC 工藤

